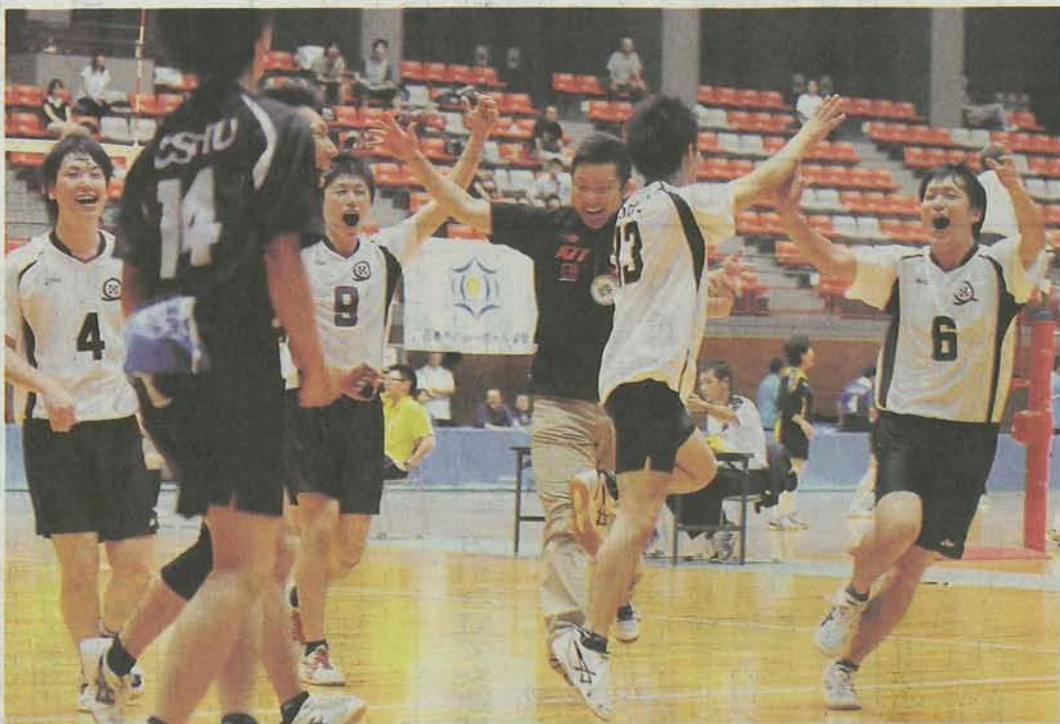


奥州市が連覇

成年男子6人制 県民体バレーボール

金ヶ崎女子(9人制) 5年ぶりV



成年男子6人制市の部で連覇を達成した奥州市チーム

気持ち一つに

奥州市

県民体育大会は13日、各地で7競技が行われ、胆江勢では成年男子のバレーボール6人制(市の部)で奥州市が2年連続2回目の優勝、成年女子9人制A(町村の部)は金ヶ崎町が5年ぶりの4回目の栄冠に輝いた。成年男子B・町村の部も金ヶ崎が2年連続7回目の優勝。初日が雨天中止となり決勝を行わなかったソフトボールは、男子E1の部で奥州市が盛岡市と両チーム優勝、女子B1の部で金ヶ崎町が北上市と優勝を分け合った。

6人制成年男子(市の部)の決勝カードは、昨年と同じ「奥州市・北上市」。大学生ら若手メンバーを加えV奪還を目指す北上市を、攻守にまとまりをみせる奥州市がスト

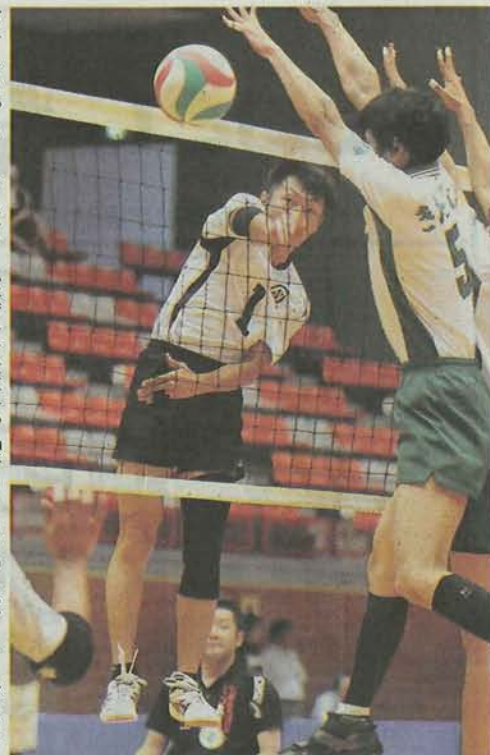
レイトで退けた。第1セットは中盤まで互角の展開が続くも、奥州市は大嶋成土主将がレフトから8本チ、選手ら全員がコートになだれ込んで喜びを爆発させた。「決勝では選手たち

先行を許しながらも後藤仁らが好レシーブを連発し逆転。勝利を決めた瞬間、監督、コーチ、選手ら全員がコートになだれ込んで喜びを爆発させた。



成年女子9人制A町村の部で優勝した金ヶ崎町

がすごいプレーをみせてくれた」と奥州市のも一つになって最後まで



安定したレシーブ力

成年女子9人制Aは金ヶ崎町が5年ぶりの4回目の優勝。来年から市の部と合同となる町村の部で、最後に有終の美を飾った。初戦の滝沢村は2-1のフルセットで辛勝。「9人制のネットプレーをいかに使えるか」とチームで再確認して臨んだ決勝の矢巾戦では、安定したレシーブ力を武器に着実に加點。金ヶ崎の秋沢美加子主将が「フォワードが打つことに専念できた」と振り返る完勝で勝利を手にした。

後藤一臣監督。「守りでもつなぐことができ」とチーム全員でつ

攻守に活躍した奥州市・大嶋成土主将(左) かんだ勝利をかみ締め た。大嶋主将も「最高だった」と会心の勝利に笑顔。「冬の選手権に向け、さらにチーム力を強化していきたい」と力強く話した。

バレーボール

(北上総合体育館ほか)

【6人制】

◆成年男子

▽市の部準決勝

奥州市2-1大船渡市

北上市2-0盛岡市

▽決勝

奥州市2-0北上市

【9人制】

◆成年男子A

▽市の部準決勝

盛岡市2-0奥州市

◆成年男子B

▽市の部準決勝

花巻市2-1奥州市

▽町村の部1回戦

金ヶ崎2-0矢巾

◆成年女子A

▽町村の部準決勝

金ヶ崎2-1滝沢村

▽町村の部決勝

金ヶ崎2-0矢巾